



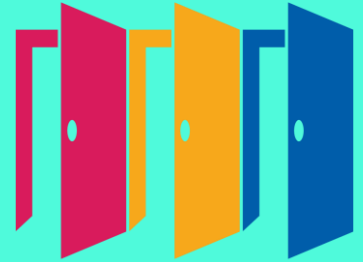
Isehara Rotary Club

International Rotary District 2780th/Group#7

2020-2021 年度 第 2675 回例会

令和 2 年 11 月 11 日 (水) 晴れ

RI 会長/ホルガー・クナーク
地区ガバナー/久保田 英男 (鎌倉 RC)
会長/築城 忠生
幹事/天野 耕一郎
会報委員長/田村 貴寿



ロータリーは機会の扉を開く

会長挨拶



2020-2021 年度/築城 忠生会長

皆さんこんにちは。11月は財団月間です。先週は地区国際奉仕委員長の秦野中 RC の小巻さんにフィリピンでの国際奉仕プロジェクトの内容をお聞きすることができました。日頃感じることができない国際的なロータリーの取り組みを感じましたし、また、それに取り組む小巻会員の姿が素晴らしいと思いました。国際的な人道支援の大切さを改めて思うことができました。大変良い機会だったと思います。本日は、クラブの財団委員長である鈴木さんの卓話です。地区財団ハンドブックがオンライン及び紙媒体で発行されました。これに基づいて、鈴木さんに発表して頂きます。楽しみにしていますので、宜しくお祈りします。財団と言うと、難しいイメージがありますが、本日の卓話でその仕組みをご理解頂きたいと思っております。

また、数ヶ月前に地区奉仕プロジェクト委員会から「コロナ禍において、あなたのクラブはどんな活動をしていますか？」また「コロナ禍において、どんなニーズがありますか？」と言うようなアンケートがありました。その集計結果が先週届きました。ポイントは「コロナ禍に対応した奉仕活動はできていますか？」と言う質問に、「はい」と答えたクラブは 66 クラブ中 28 クラブでした。その中で 11 クラブが地域の病院 (医療関係) への支援と言うことでした。また、医療従事者への支援が大半でした。他は例年実施している奉仕活動の継続でした。当クラブです。他はこども食堂への支援が 2 クラブ、地域の清掃、麻薬撲滅等の回答がありました。「どんなニーズがありますか？」との質問には、感染防止から元の生活に戻れない方々の支援をする時期に来ているのではないのでしょうか、と言う回答が多かったです。また、イベントの中止や外出を制限されている子供達への支援がコロナ関係の大きなニーズです。私たちは堂前委員長の元、ダンスフェスティバル 2021 を開催することにより、地区の中でも特異な例として最もロータリーらしい取り組みができるのではないかと考えています。このような取り組みができるのはクラブとしても誇りに思います。

点鐘

築城 忠生 会長

ロータリーソング

それこそロータリー
四つのテスト 小山博正会員

司会

田中 徹 会長エレクト

今後の予定

- ・ 11/18 [第 2676 回] 移動例会：リストラテ・ピッツェリアアレロベッロ
- ・ 11/25 [第 2677 回] 卓話：秋山哲也君
- ・ 12/2 [第 2677 回] 卓話：大澤守門君

幹事報告

★ガバナー事務所より

- ・ 奉仕プロジェクト委員会「コロナ禍におけるアンケート」集計結果が配信されております。
- ・ インドへの緊急国際支援要請に対するご協力の御礼が届いております。
- ・ 「2019-20 年度青少年交換 帰国報告会」youtube 映像が配信されております。

★伊勢原市交通安全協議会より

令和 2 年度交通安全市民総ぐるみ大会中止のお知らせが届いております。

★社会福祉法人神奈川県共同募金会伊勢原市支会より

「赤い羽根共同募金運動」へのご協力のお願いが届いております。

★TNK 東日観光株式会社より

2021 年国際ロータリー年次大会[台北大会]参加旅行募集案内が届いております。

出席報告

堀口雅巳/出席副委員長

会員数	出席計算に用いた数	出席者数	出席率(%)	前々回修正出席率(%)
53	52	33	63.46	なし
MAKE UP				
[事前 MUP]				
松下 孝君→ふじさわ湘南 RC		井戸川秀治君→伊勢原平成 RC		
外谷 正人君→ふじさわ湘南 RC				

スマイル報告

磯崎貴史/スマイル委員長

築城忠生君、天野耕一郎君、田中徹君、東学君、吉川昌男君、松下孝君、飯田隆三君、堂前慶之君、東井重和君、外谷正人君、田村貴寿君、鈴木康弘君、秋山哲也君、堀口雅巳君、間壁みみ君、熊谷勝利君、磯崎貴史君

[会員誕生日] 瀧尾ゆかり君

[創立記念祝い] 田中徹君



お祝い

[地区大会長寿会員お祝い]

吉川昌男君



委員会報告

<鈴木康弘/R 財団委員長>

[財団寄付]

4 口のご寄付をいただきました。

[米山寄付]

3 口のご寄付をいただきました。

<東学/クラブ管理運営委員会統括委員長>

[新会員の勉強会及び My ロータリー登録の説明]

新会員向けのセミナー開催。お声掛けさせていただいている 4 名の方を中心に行いたいと思います。

卓話

鈴木康弘/ロータリー財団委員会委員長



[ロータリー財団について]

正式名称：国際ロータリーのロータリー財団 The Rotary Foundation (TRF)

スローガン：世界で良いことをしよう Doing good in the world

1928 年設立 クラブ数：35,787 会員数：1,214,363 人 (2019.2.15 RI 公式発表)

・ロータリー財団の使命

ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること

・ロータリーの使命

職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人々に奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進すること

■財団の基本

ロータリー財団の支出 年間 3 億 3500 万ドル (2019 年度)

令和 2 年度の伊勢原市一般会計と同じような規模です。

活動資金の種類 地区財団活動資金 (地区補助金、グローバル補助金)

国際財団活動資金 (グローバル補助金)

各クラブからの寄付金は一旦ロータリー財団に集まり 3 年間凍結されます。3 年後に国際財団活動資金と地区財団活動資金に 50% ずつ分配され、国際財団活動資金はグローバル補助金として活用され、地区財団活動資金はグローバル補助金と地区補助金に 50% ずつ分配され、各クラブへ戻ってきます。

■事業について

・グローバル補助金 (6 つの重点分野)

平和と紛争予防/紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生、基本的教育と識字率の向上
母子と健康、経済と地域社会の発展

・地区補助金 2780 地区

2016-17 渋田側護岸への芝桜植樹プロジェクト

2017-18 台湾の子供たちとの国際交流 (少年野球大会)

2019-20 ダンスフェスティバル (中止)

・災害援助補助金

自然災害の救援・復興

・その他 ポリオプラス、ロータリー平和センター、職業研修チーム、ロータリー奨学生

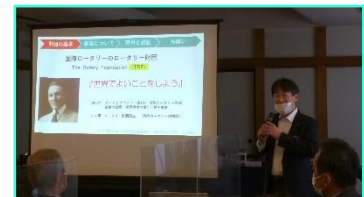
ポリオプラスに 1 億 5100 万ドルと一番補助金が使われており、ポリオ撲滅に力を注いでいるのは、ロータリー章典第 5 章第 40 条に「40.040.1 ポリオプラス・プログラムが成功裏に完了するまでいかなる他の組織全体のプロジェクトも検討されない (2017 年 1 月理事会会合決定 87 号)」と記載されていることから分かります。

■寄付の種類

1. 年次基金 3 年後に元金全額をシェアシステムで分配
2. 恒久基金 元金は使わずに一年の運用益が活用される
3. 使途指定寄付 A.ポリオプラス B.ロータリー平和センター
C.グローバル補助金のクラブからの寄付 D.その他

第 2780 地区目標

1. 年次寄付 200 ドル以上/1 人
2. ポリオ寄付 40 ドル以上/1 人
3. 恒久基金 1000 ドル以上/1 クラブ



ロータリーの活動をしながら次の時代に繋がる活動はもっと必要になるし、重要視されるようになると思います。引き続きロータリー財団へのご理解をお願いします。

Isehara Rotary Club

〒259-1311 神奈川県伊勢原市伊勢原 1-2-2 横浜銀行伊勢原支店内

TEL : 0463-92-5777 / FAX : 0463-95-5313

E-MAIL : rc1isehara@gmail.com

(事務局勤務時間/月・火・水/10:00~17:00)

【例会場】和膳 照國 伊勢原市東大竹 937-1

TEL : 0463-92-1919

【例会日】毎週水曜日 12:30~13:30

(食事は 12:00 より準備いたしております)